

開催日・場所	令和2年11月18日(水) 下若井町公民館	参加者数	一般参加者21人 地域担当職員5人
--------	-----------------------	------	-------------------

項目名	内容	地区・場所	備考	担当	回答
1 万願寺川・若井川の浚渫工事及び川底等の点検	<ul style="list-style-type: none"> ○川床に堆積した土砂の撤去 <ul style="list-style-type: none"> ・長期間放置されたままになっており、堆積する土砂の量が多く、草が ○川底一面に茂っている ○侵食された川底や堤防や法面の点検 ○自然保護に配慮した対応 ※減災・防災の観点からも早急に対応願いたい	西在田地区河川 ・万願寺川 ・若井川		都市整備部	一級河川である万願寺川・若井川は加東土木事務所の管理河川となります。以前から地元要望を受け河川改修等について、協議を行いましたが「緊急性は低いため、経過観察としたい。」旨の回答でありました。改めて、地域の要望として加東土木事務所へ伝えたいと考えますので要望書の作成等にご協力をいただきますようお願いいたします。 また、支流の普通河川の区域は市の管理となりますので、障害物除去、護岸の補修等については、地域とご相談しながら必要な箇所について実施したいと考えます。
2 獣害被害への対応	<ul style="list-style-type: none"> ○害獣の駆除・捕獲 <ul style="list-style-type: none"> ・シカ・イノシシ・アライグマ・アナグマ等による田畑の作物への被害が断続的に多発している ・山裾に設置する金網柵を壊したりくぐり出て、田畑を荒らす ・金網柵のこまめな点検・修理も功を奏さない ・ここ2～3年、電気柵を設置する農家増えた ○獣害削減に取り組む全農家対象の助成金の交付 ※獣害が農家に与えるショックは計り知れず、農業離れの大きな要因と考えられる	西在田地区		地域振興部	<ul style="list-style-type: none"> ○獣害の駆除・捕獲について <p>鹿・猪・アライグマ・ヌートリア等の有害捕獲については、兵庫県猟友会加西支部に委託を実施しています。また、有害捕獲期間については、委託先である猟友会と協議して定めており、銃による有害捕獲期間を4月から6月、9月、3月、わなによる駆除期間を6月から8月としています。また、狩猟期間は11月15日から3月15日までとなり、猟友会の方々には、ほぼ年間を通じて捕獲活動を行っていただいている状況です。</p> <p>猟友会会員の高齢化及び狩猟離れによる会員数の減少から、猟友会の捕獲強化は困難な状況でありますので、今後は、各集落において獣害対策の基本を周知するとともに、被害現状の把握を行いながら集落内の免許所持者を育成し、地域の皆様と捕獲の推進に取り組めます。</p> <p>金網柵の補強及び修復については、多面的機能支払い交付金を活用する事が可能です。</p> ○獣害削減に取り組む全農家対象の助成金の交付について <p>獣害削減に取り組む全農家対象の助成金の交付については、現在のところ検討しておりませんので、多面的機能支払い交付金の活用をお願いいたします。</p> <p>・新たに電気柵の補助を行っています。購入費用の三分の一で、上限20万円を補助します。現在10町の自治会が活用されています。</p> <p>・狩猟免許を取得するにあたり半額を補助します。</p>

3	釜坂トンネルの実現	<p>○市長のマニフェスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長の発言：以前は必要ないと思っていたが、加西インター周辺の産業団地への西からの交通の便をよくするためにも必要 <p>○西在田地区は長年にわたって、釜坂トンネルの実現を望んできた</p> <p>○トンネルができ幹線ができることで、山間部にある西在田地区が多少変わるかもしれないと期待している</p> <p>○トンネルはどこにできる予定か？</p>	西在田地区		都市整備部	<p>加西市、市川町の交通、物流交通や雇用拡大に必要な道路として釜坂トンネル化に向け、両市町において県道下滝野市川線釜坂整備期成同盟会を設立し、今年も5月に兵庫県県土整備部長、姫路土木事務所長、加東土木事務所長へ要望活動を行っております。</p> <p>現在、釜坂トンネルは、県の社会基盤整備プログラムにおいて、「周辺環境の変化や、周辺の地域づくりの進展状況など社会経済情勢の動向を見極め事業化を検討する箇所」と位置付けられています。今後も釜坂トンネル化に向け継続的に関係機関への要望活動を行ってまいります。</p>
4	市道北条若井線の土砂対策及び荒れた路面への対応	<p>○土砂崩れしないように本格的な工事の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土砂崩れが頻繁に発生している ・発生の度に通行止、工事をしてもらってはいるが… <p>※通行する車両は少ないが、万一、通行中に土砂崩れが起きれば大惨事になる可能性もある</p> <p>○路面のアスファルト舗装</p>	西在田地区 (下若井町)		都市整備部	<p>市道北条若井線については、延長が長く整備には相当額の費用が必要となるため、緊急性、安全性、経済効果等を含め、当該地区の他の要望との優先順位をご相談しながら対応したいと考えます。</p> <p>また、豪雨時には、担当課でも適時点検を行っていますが、地域の皆様にも危険性がある場合の通行については控えていただくよう改めてお願いいたします。</p> <p>(市道の修繕及び維持管理)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道の修繕について各地区の要望が多く対応できていないのが現状です。道路の穴埋めや破損箇所等、直ちに対応しなくてはならないものはすぐに対応していますが、1か所当り500万円以上かかる、拡幅改良工事につきましては校区毎に優先順位を付けていただいていた ・市道の草刈りににつきましては各町で行っていただいている箇所と市で行う箇所の色分けを行い、各町で行っていただいている箇所に補助金を考えています。
5	市道・県道の外側線への対応	<p>○市道や県道の外側線の塗装</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消えかかっている箇所やすでに消えている箇所がほとんどである <p>※灯りの少ない西在田地区では、道路の端を示す外側線は重要である</p> <p>(特に、目が多少不自由な高齢ドライバーにとっては)</p> <p>※外側線を明確にすることが、歩行者の安全にもつながると思える</p> <p>(小学生の通学路にも外側線の塗装が必要なところが多い)</p>	西在田地区		都市整備部	<p>道路白線は、市内市道の状況を確認しながら計画的に復旧を行っています。西在田地区内の道路についても、優先路線等をご相談しながら計画的に順次復旧を行っていきます。</p> <p>また、県道部分については、昨年も地域の要望として加東土木事務所へ伝えておりますが、今年度は交差点を中心に復旧すると聞いております。引き続き要望書の作成等にご協力をいただきますようお願いいたします。</p>

当日出された
その他の意見

- ・万願寺川・若井川の浚渫工事及び川底等の点検について
- ・電気柵の補助金について(少額申請の場合)
- ・釜坂トンネルの実現と位置について
- ・市道北条若井線の土砂対策及び荒れた路面への対応について
- ・道路修繕の優先順位について